

2025年度 自閉症セミナー

自閉症支援のコアスキルを学ぶ

～事業所において共生社会の実現を目指すには～

POINT

知ること



- ①障害特性の理解 ②支援の手順書に基づく支援 ③日々の記録をとる事等を学びます。
- なぜ特性を知る必要があるか？なぜ記録を取る必要があるのか？支援とは何か？について事例とグループディスカッションを通して理解を深めていきます。
- また、コミュニケーションスキルの大切さや支援の構造化について学び、職場内での意見交換（議論）を繰り返すことでバランスを探ることの重要性を確認します。

POINT

気づくこと

- 同じ支援者である受講生の皆さんと、立場や事業所のことを共有しながら・・・
- 改めて事業所の良さや強みを振り返る場とし、また同時に他事業所の強みも知り、それらを事業所に持ち帰って、より良い支援現場に繋げるというきっかけを得る機会にもなります。

POINT

活かすこと



- 2022年度から続く大好評を頂いているPREP法を用いたグループディスカッションを多く取入れた研修です。
- 初めて受講する方も、以前受講された方も、新たな視点からの気づきや、発見を得る事ができます。
- 事業所において円滑な支援を行う為の意見交換の手法を学ぶとともに、ディスカッションで得た事が明日からのより良い支援に繋がっていきます。

こんなセミナーです

- 障害者施策に関する国の調査・研究に幅広く携わり多様な分野で活躍してきた講師が、支援現場で得た豊富な経験と、幅広い知見をもとに講演。
- 直接支援や教育に携わる個々の学びと同時に、実際の支援現場で標準的な支援をどのように展開するかを演習を通して考える。
- 事例報告を基にディスカッションを実施。①コミュニケーション支援でライフステージ適応した自閉スペクトラム症のケース、②記録活用でニーズに合った支援へつなげたケース、③チーム支援で強度行動障害の方に変化をもたらしたケース。

GUEST SPEAKER



公益社団法人 日本発達障害連盟 常務理事
PDD サポートセンター グリーンフォレスト 理事長
(独) 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 参事
【著書】知的障害・発達障害の人たちのための新・見てわかるビジネスマナー集 (ジアース教育新社)



公益社団法人 日本発達障害連盟 理事
(独) 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
総務企画局 研究部 部長
【著書】対話から始める 脱！強度行動障害 単行本
(2022) (編集：分担)



NPO法人
発達障害サポートセンタービューア
理事・統括マネジャー
大阪PECSサークル代表
TEACCH研究会大阪支部運営委員等



明星大学 人文学部
福祉実践学科 准教授
【著書】気になる子のインクルーシブ教育・保育 (中央法規)
障害福祉に関する法律・支援・サービスのすべて (ナツメ社)



NPO法人あおぞら・
発達障がい児者支援室室長

スケジュール

【1日目 8月30日(土)】

- 10:00 開会
- 10:10～11:30 自閉症支援を学び続ける長い旅路
講師 志賀利一・日詰正文
- 11:30～12:00 オリエンテーション 講師 縄岡好晴
- 13:20～ グループワーク1 } 講師 縄岡好晴
14:30～ グループワーク2 } 講師 種村祐太
15:30～ 一日のまとめ

【2日目 8月31日(日)】

- 10:10～12:10 ディスカッション } 講師 宮崎義成
グループ発表
振り返り
- 13:10～15:00 ディスカッション } 講師 種村祐太
グループ発表
振り返り
- 15:00～15:30 全体ワークシートのまとめ発表
講師 縄岡好晴

開催日

2025年 8/30(土) 31(日) ※2日間の連続セミナーとなります
(受付 9:40 -) 10:00 - 16:00 10:00 - 15:30

場所

北とぴあ (東京都北区王子1丁目11-1)

定員

100名

受講料

2日間 一般 17,500円 準会員・賛助会員 15,750円

※準会員・賛助会員にご入会いただきますと受講料10%引きが適用されます。(人数上限あり)